

曾於市立 恒吉小学校

1 学習・体験のねらい

身近な樹木や森林を活用して森林の生物多様性や動植物の役割についての学習・体験活動を実施することで、地域特有の森林における生物多様性への理解が深まり、多様で健全な地域の森づくりに繋げるとともに郷土愛を育む。

2 学習・体験の位置づけ

総合的な学習の時間

3 森林学習・体験活動の種別

①森林の生物多様性 ②樹木観察 ③樹木配置図作成

4 日時・場所・対象者

	日	時	場 所	学 年	児童生徒数	教職員数	計
①	令和3年7月13日(火)	9:40～9:50	学校内	全学年	14	3	17
②	〃	9:50～10:25	学校内	全学年	14	3	17
③	令和3年11月19日(月)	14:00～15:30	学校内	全学年	14	8	22
合 計 (延べ人数)					28	11	39

5 学習・体験の進め方(スケジュール)

	学習・体験の手順・ポイント	安全管理	指導者(人)
①	森林の生物多様性や動植物の役割を地域特有の森林などを題材にしながら紙芝居方式で学習を行った。		森技センター 2 地域振興局 1
②	学校内にある樹木の多種多様な枝葉を採取し、樹木の多様性についての体験活動を行った。	蜂・植物などに注意	森技センター 2 地域振興局 1
③	ドローンで撮影した空撮画像をもとに、学校内の樹木配置図と樹木の解説をプリントした下敷きの配布を行った。		森技センター 2

6 準備する教材・資機材

	県	学 校
①	A3版説明資料	
②	剪定バサミ, 高枝バサミ, A4サイズクリアケース	
③	空撮用ドローン一式	

8 森林学習，森林・林業体験活動の状況



【森林の生物多様性についての学習】



【森林の生物多様性についての学習】



【樹木観察】



【樹木観察】



【樹木観察】



【樹木観察】



【ドローンによる撮影】



【樹木配置図（下敷き）作成】